

TIATサテライトラウンジ及び通路に於ける日本の現代美術絵画の展示について

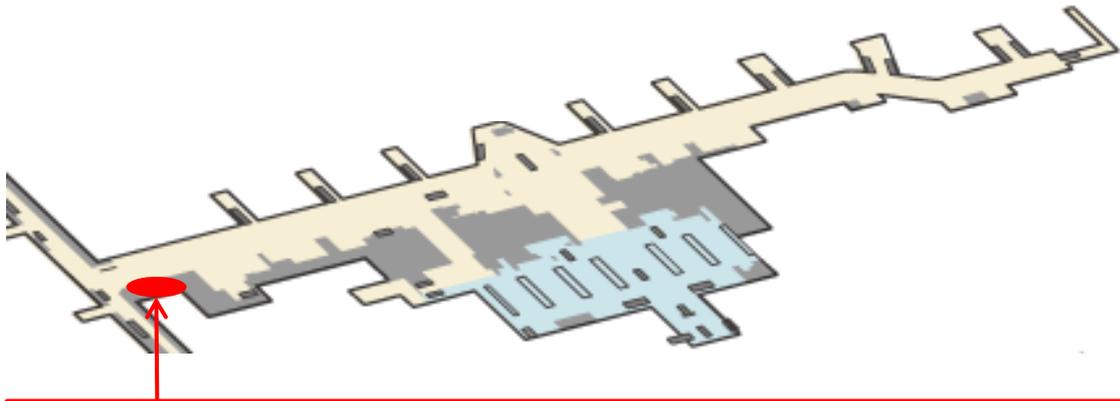
今般当ターミナルは日本の空の玄関口として日本の文化や芸術を発信する場として、TIATラウンジアネックスやスカイラウンジアネックス及び両ラウンジ周辺の廊下を活用して日本の現代美術絵画を展示致しました。お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

内 容	日本の現代美術絵画の展示
期 間	2月20日～5月20日
場 所	TIATラウンジアネックス、スカイラウンジアネックス、両ラウンジの廊下 (※当展示エリアは海外へ出発するお客様のみ入る事ができる制限エリアとなります。)

作家名:猪熊克芳	展示場所:5F
<p>1951年福島県出身。 青木繁大賞(1996)、福島県総合美術展準大賞(1998)など立て続けに受賞。 独自のマチエールを発展させ、色面を削るなどして実現されるぼかしの情緒は、日本的ながらも極めて現代的なバランス感覚を保つ。とりわけ「猪熊ブルー」とも称されるウルトラマリンブルーの作品は、国内外で高い評価を得ている。</p>	

作家名:前川強	展示場所:3F、4F
<p>1936年大阪に生まれ。 戦後日本の前衛アートを代表する具体美術の中心的作家として活躍。 1980年代に数多くの賞を受賞した。2014年テート・モダン(ロンドン)、2015年には香港の新しい現代アートの美術館M+(エムプラス)で作品収蔵が決定。具体美術の国際的再評価の象徴となった。</p>	

【絵画展示場所】
出国後エリア(北側)



※他にもたくさん展示あります。